

取組事例 4

べるはうす (令和5年度実施)

【概要】 定員20名、就労継続支援B型事業所

- 【主な生産活動】
- ① 自主製品
焼き菓子（クッキー、ケーキ）
 - ② カフェの営業



コンサルタント派遣を希望した理由

- ▼ 売上に対して支出が多く、工賃へ回せる金額少ないため、原因を見つけて改善したい！
- ▼ 原価計算や販売価格の設定方法について学びたい！
- ▼ カフェの売上を伸ばして、工賃アップにつなげたい！

目標工賃
10,000円

目標を達成するために取り組むこと

- ▼ カフェの集客
 - ・ 広告宣伝
 - ・ 販促活動の実施
- ▼ 地域に対して、店舗の存在をアピールできるような環境整備
- ▼ カフェの飲食メニューについて、客層に合わせた構成にする。
- ▼ 焼き菓子の製造量を増やす。
納品先等へ納品数を増やせないかご相談する。



工賃向上を目指して取り組んだこと

- ▼ カフェのメニュー構成や営業スタイルを検討する判断材料として、店舗前の**通行人チェック**を実施
(どのような年齢層の方なのか・・・など)
- ▼ 1日に製造する数量を増やす、1人が複数の商品を作るなど**全体の製造量**を増やした。
製造に必要な機器を購入し、効率的かつ量産可能な環境を整備
- ▼ 店舗の看板におススメ商品の写真を大きく貼り、**通行人へアピール**
- ▼ 店舗の宣伝方法
 - ・ チラシなど紙媒体の宣伝は行わず、宣伝用費用で「300円カレー」を提供
 - ・ 「300円カレー」を宣伝ツールにして、お得感と不気味さをアピール！
- ▼ **新たな農福連携**の取組を実施 「さつまいもチップス」の受託製造



取組の成果・気づいたこと・良かったこと

- ▼ カフェの飲食メニューの売上は、前年度比 約170%UP
- ▼ 売上目標等について、職員だけでなく利用者も**共通認識**を持つことができた。
- ▼ 目標工賃達成を目指そう！と明確に打ち出すことで、事業所全体の活動に**活気**が出た。

目標工賃
10,000円

R6工賃
11,000円



これから取り組みたいと考えている皆さんへ応援メッセージ

- ▼ 通行人チェックは、とても意味のあるものだった。出勤時や退勤時、外出時などに何となく歩行者の雰囲気はわかっていたが、改めてお客様として通行人を眺めると、ヒントになることが多くあった。
- ▼ 集客を意識したことにより、波及してそのマインドが次年度以降も続いていると感じる。どうすればお客様に入ってもらえる店づくりができるかを考え、今年度も目立つのぼりを購入するなどの行動ができた。
- ▼ その他、看板の文言を利用者さん自身が書くなど、自分たちのお店という意識が根付いてきた。
- ▼ 工賃の計算方法が変更になるなど制度を意識して考えると、より効率よく取り組むことができると思います。皆さまの益々の発展を期待しています。

